

日医発第 730 号(支援)

令和 7 年 8 月 13 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会

会 長 松本 吉郎

( 公 印 省 略 )

日本医師会女性医師支援センター

センター長 角田 徹

( 公 印 省 略 )

**「女性医師・シニア医師の活躍に向けた病院・有床診療所調査」  
協力をお願い（依頼）**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本医師会の会務にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、厚生労働省の指定を受け、平成 18 年度より女性医師支援センター事業を開始し、女性医師等（就業支援に資する育児等に参加する男性医師を含む）がライフステージに応じて働くことのできる柔軟な勤務形態の促進やキャリア形成の支援を行ってまいりました。

また、医師に対する時間外労働の上限規制の運用に伴い、就業医師数の確保が必要なことから、女性医師に限らない人材確保を行うための事業も運営しております。

このたび、医師不足・偏在の解決に向けた示唆を得るため、病院および有床診療所における女性医師・シニア医師の雇用実態や労務管理面での工夫、今後の課題を明らかにすることを目的に、本調査を行うことといたしました。実施期間は令和 7 年 8 月 26 日～令和 7 年 9 月 26 日、実施方法は無記名での郵送または WEB での回答方式としております。

同封の調査にご回答いただく施設長・病院等管理者様宛に送付する依頼状(別添 1)、調査票トップページ(別添 2)をご参照ください。

貴会におかれましては、会務ご多忙の折、誠に恐縮ではありますが、調査の趣旨をご理解いただき、貴会管内の郡市区医師会および病院等にご周知のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、四病院団体協議会（日本病院会、全日本病院会、日本医療法人協会、日本精神科病院協会）、全国有床診療所協議会にも協力依頼をしておりますことを申し添えます。

敬具

[ 担当部署 ] 日本医師会女性医師支援センター

TEL: 03-3942-6470 (直通) FAX: 03-3942-7397

E-mail: jmawdbk@jmawdbk.med.or.jp (代表)

(別添 1)

日医発第 652 号(支援)

令和 7 年●月●●日

施設長・病院等管理者 殿

日本医師会

会 長 松本 吉郎

(公印省略)

日本医師会女性医師支援センター

センター長 角田 徹

(公印省略)

**「女性医師・シニア医師の活躍に向けた病院・有床診療所調査」  
ご協力をお願い(依頼)**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本医師会の会務にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、厚生労働省の指定を受け、平成 18 年度より女性医師支援センター事業を開始し、女性医師等(就業支援に資する育児等に参加する男性医師を含む)がライフステージに応じて働くことのできる柔軟な勤務形態の促進やキャリア形成の支援を行ってまいりました。

また、医師に対する時間外労働の上限規制の運用に伴い、就業医師数の確保が必要なことから、女性医師に限らない人材確保を行うための事業も運営しております。

この度、医師不足・偏在の解決に向けた示唆を得るため、病院および有床診療所における女性医師・シニア医師の雇用実態や労務管理面での工夫、今後の課題を明らかにすることを目的に、本調査を行うことといたしました。御用繁多の折、誠に御手数ではございますが、何卒ご協力いただきたく宜しくお願い申し上げます。

調査概要につきましては、別紙をご参照ください。

なお、ご返信いただいた回答内容は、日医総研が分析を担当し、本調査の目的のみに使用し、個別の施設が特定できる形での公表は一切行わないことを申し添えます。

敬具

(別添2)

# 女性医師・シニア医師の活躍に向けた 病院・有床診療所調査

【調査主体】公益社団法人 日本医師会 女性医師支援センター

【調査実施委託先】一般社団法人 中央調査社

- ・本アンケート調査を通して、医療機関の実態を把握し、より望ましい医療政策の実現に向けた提言を行ってまいります。より多くのご意見を反映させるために、ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。
- ・ご回答いただいた内容は厳重に管理し、政策提言および医師の就労継続支援、女性医師支援センターの新たな事業展開の検討にのみ活用します。また、回答内容は統計的に処理を行うため、医療機関が特定されること、個別の回答内容が明らかになることは一切ありません。
- ・お忙しいところ恐縮ですが、**2025年9月26日(金)まで**にこちらの調査票に記入の上ご返送いただくか、もしくはWEB回答フォームのどちらかでご回答くださいますようお願い申し上げます。

## 【オンラインでの回答方法のご案内】

- ・本調査のWEBサイトにアクセスしていただき、IDとパスワードを入力してお進みください。詳細につきましては、同送の「オンライン回答方法のご案内」をご確認ください。

URL <https://crs.post-survey.com/1876/>

ID

パスワード



## 【調査票ご記入にあたってのお願い】

- ・2025年8月現在の状況でご回答ください。
- ・ご記入は、鉛筆または黒・青のペン・ボールペンでお願いいたします。
- ・質問番号順にお答えください。質問の中には、一部の方にだけおたずねするものもありますが、その場合は「→」等の指示にそってお進みください。
- ・お答えは、当てはまる回答についている数字を○印で囲んでいただく場合と、マスの中に数字を記入していただく場合があります。「その他」に当てはまる時は、その数字を○で囲み、( )内に具体的な内容を記入してください。
- ・回答は1つだけ選んで○印をつけてください。ただし、質問文の末尾に(複数回答可)とある場合にはいくつでも○印をつけてください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、記入まちがいや記入もれがないかどうかお確かめください。

# 「女性医師・シニア医師の活躍に向けた病院・有床診療所調査」 調査概要

## 1. 背景と目的

医師不足・偏在問題は積年の課題であり、特に地方の医療機関や特定の診療科によっては医師の確保が困難な状況にある。その解決に魔法の杖はないが、今後増加が見込まれる女性医師やシニア医師（65歳以上の医師）が活躍しやすい労働条件・職場環境整備は、問題の解決・緩和に向けてカギとなる施策のひとつである。

本調査では、入院施設のある病院および有床診療所における女性医師・シニア医師の雇用実態や労務管理面での工夫、今後の課題を明らかにし、医師不足・偏在の解決に向けた示唆を得ることを目的とする。

## 2. 調査対象

対象施設：入院施設を持つ病院および有床診療所

想定する回答者：対象施設の経営者または管理者(人事担当者など)

## 3. 調査方法

調査手法：アンケート調査

アンケート内容：

- ① 女性医師と65歳以上のシニア医師の雇用状況（労働条件・職場環境）
- ② 労務管理上の工夫（柔軟な勤務形態、支援制度など）
- ③ 雇用継続や医療提供体制の課題
- ④ 日本医師会・女性医師支援センターへの期待や認知度
- ⑤ その他

## 4. 期待される成果

- (1) 女性医師やシニア医師の雇用実態を把握し、働きやすい環境整備に向けた示唆を得る
- (2) 医師不足・偏在問題の解決に向けた政策提言の基礎資料となる
- (3) 日医の施策や女性医師支援センター事業の運営上のヒントを得る

## 5. スケジュールと実施体制

調査期間：令和7年8月26日～令和7年9月26日

実施体制：事務局／女性医師支援センター

設計・分析／日医総研

実施・集計／中央調査社

以上